

Sponsor a Child

クリスチャンパートナーズ

通信第 110 号

-
- | | |
|---|---|
| ・発行日／2022年12月27日 | ・発行所／クリスチャンパートナーズ |
| ・本部／〒350-1126 川越市旭町 1-19-18
日本基督教団 川越教会内 | ・電話 049-242-4338 |
| 郵便振替口座／00150-0-134994 | ・ https://www.christian-partners.com/ |
-

『弟子たちの間で、自分たちのうちだれがいちばん偉いかという議論が起きた。イエスは彼らの心の内を見抜き、一人の子供の手を取り、御自分のそばに立たせて、言われた。「わたしの名のためにこの子供を受け入れる者は、わたしを受け入れるのである。わたしを受け入れる者は、私をお遣わしになった方を受け入れるのである。あなたがた皆の中で最も小さい者こそ、最も偉い者である。』』

(ルカによる福音書 9章 46～48節)

理事長 木ノ内一雄

イエス様は福音を告げ知らせながらユダヤ各地を回り、病人や障害を持った人を癒し、死んだ人をも生き返らされました。弟子たちはこのような主を目にして、エルサレムで自身の王国を建てられると信じるようになりました。イエス様は、人々から捨てられ、十字架で死ななければならないことを告げられましたが、弟子たちにはそのような言葉は耳に入りませんでした。彼らの関心は自分たちの内でだれが一番偉いのかということだったからです。

弟子たちの心を知っている主は、子供の脇に立たれました。当時の社会では子供は価値のない存在でした。大人になって国、社会、家のために役立つようになって初めて価値が生まれたのです。

イエス様は自分は子供のように小さなものだといわれました。人は自分の考えを捨てなければ、神に従うことはできません。人はこの世のことを考えるからです。しかし、自分の考えを捨て、神に従うなら神の国では最も偉大なものとなります。主イエスが死んだ時、この世に残されたのは身に着けていた一枚の布だけでした。主はご自分の考えや意思を神の国のために完全に捨てられたのです。

アジアやアフリカには貧しく、最も小さいものとされている子どもたちが多くいます。その子供たちの学費や生活費を、わずかでも助けることができるなら、子供の横に立たれたイエス様を覚えることになるのではないのでしょうか。

ガーナ活動 2021 年度・年次報告 アモス・バンマリグ

抄訳 木ノ内和美

2021 年度は目標通り、私たちは宣教の業を地域全体に広げることができました。神の恵みにより、様々な困難から守られたことを感謝してご報告します。

皆様からのご支援により、幾つもの新しい活動を始めることができました。伝道、養護施設運営、寡婦支援、教育、農業、青年伝道・・・全てにおいて成果がありました。福音伝道においては、開拓伝道者が 510 名もの人々をキリストに導くことができました。地方農村指導者達は、より多くの訓練を受けることができ、住民達から感謝されました。活動の源に主のみ言葉があったからにはほかなりません。これらの成功を神に感謝すると同時に、長年に亘るクリスチャンパートナーズの皆様との親交およびご支援に心から感謝しております。皆様の上に限りない神の平安と祝福をお祈りいたします。

地方における伝道活動

理事会は 9 名の伝道者による開拓伝道チームを立ち上げることにしました。神のためにチームはよく働き、510 名もの人々を信仰に導きました。最も困難な点はその地域に行くのに長い時間がかかることです。彼らは自分たちの交通手段を持ち合わせていないため任務遂行に支障が出ています。いつの日にか村から村へ行くためのオートバイが与えられるように祈ります。

統計的報告

1. 地域伝道により 510 名がキリストを信じるようになりました。
2. 120 名ものスタッフ、牧師、指導者が訓練を受けました。
3. 200 名の青年たちが訓練を受けました。

2 養護施設・学校経営 子供たちへの施設と学校運営は順調です。5 歳から 20 歳までの人数は 54 名に増えました。養護施設で 1 日 3 食の世話をする人たちを抱えることができました。子供たちへの嫉もしているため、大勢が施設に連れて来られることで、衣食が足りない問題が起こっています。多くのことを求められています。基本的な物は衣類、石鹸、マットレスなどです。皆様からのご支援の多くを、それらの必要を満たすために使っています。学校は、小学六年生までの子供たちへの預かり保育を行っており、475 名の子どもたちがいます。スタッフとして 10 名の教師がボランティアとしてよい教育をしてくれています。皆様からのご支援により良い環境が整えられていることに、心から感謝しています。

3 山羊育成プロジェクト

このプロジェクトで宣教活動を促進させることができました。山羊を売って収入を得ることで、自分たちの生活向上だけでなく、信仰に生かされる喜びも与えられています。

エマニュエルという男の子は 2 頭の山羊を売り 800 セディ稼ぎ、訓練を受けて、大工見習の仕事に就くことができたと話しています。私たちは、周到な準備と厳格な人選を経て山羊を



分配しています。ある家族は神の祝福ゆえに与えられたことを感謝しています。

4 青少年伝道

青年達はキリスト者としてのモラルをより高めることになるプログラムと活動を行いました。私達は、年に4回青年達への聖書クイズを作り、彼らの伝道への意欲を高めました。

また、御言葉を分かち合い、祈り合う青年キャンプも組織しました。キャンプ以来、戸別伝道を積極的に行い、新しい仲間を誘うことになりました。

スポーツにおいては、サッカーの試合に皆夢中になりました。試合は先ず福音を伝えることで始められました。青年達は大変真面目で毎年その数は増えております。



5 災害

毎年災害が起こらないことを祈っておりますが、現実には起きてしまいます。

災害は予測できないことで、それが起こった時、為すすべはありません。

この機会に、災害への見舞金を送って下さったことに改めて感謝致します。

結論

2021年度は困難な問題を抱えた年となりました。コロナ禍に加え、世界経済危機の年でありましたが、神の御加護がありました。理事、スタッフ、子供達や学校の生徒達、家族や教会や地域に住む人々は、これまでの皆様のご支援に心から感謝しております。神が今後も皆様を祝福して下さいますように。神の栄光のための皆さまの業を、更に多くの方々が支えて下さるよう祈っております。

今後の課題

- 1 地域における戸別伝道の効率的な方法
- 2 移動のための交通手段

祈りの課題

- 1 私たちのために祈ってほしい
- 2 スタッフと理事達の健康が保たれるように
- 3 伝道する際の移動、働きのために
- 4 宣教活動、およびその成果のために

会計報告

1 山羊購入 350 セディ x20 頭	=	7,000.00 セディ	(1 セディ=10.5 円)
2 運搬費		6,500.00 セディ	
3 指導者研修費		1,500.00 セディ	
4 養護施設食費		2,000.00 セディ	
合計		11,150.00 セディ	

今秋からのインドネシア奨学生の近況

高橋めぐみ先生を通して、今年度奨学金をお送りする学生・生徒は、中学生3名、高校生10名、大学生2名に看護学校生1名になりました。

そのうち4名をご紹介します。

ハニーキザイヤビディヤワティ ブンカワンの中学校7年生です。いつも支えてくださっている支援者の皆さんに感謝しています。神様が皆さんを祝福してくださいますように。私が目標を達することができるように、信仰により支えてください。



ハイケル



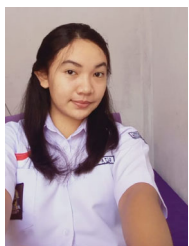
ブンカワンの中学校9年生です、いただいている支援金で寮生活と、残りは文具に使っています。皆様の上に、神様のお守りを祈ります。

デシ ラワティ



14歳で、中学校9年生です。支えてくださっている方々に感謝しています。お金は学校での必要に使い、残りは貯金しています。皆様がイエス様が祝福してくださいますように。

ギタペプリ



17歳で、学年は12年生、高校で勉強しています。ご支援をいただき、感謝しています。いただいたお金は学校と自分の必要のために使っています。イエス様が皆さんを祝福してくださいますように。

~~~~~

【理事会報告】第218回理事会は2022年05月04日にウェブ会議で開催。招待者はCNECシンガポール事務所のライ氏、G.Quahさん、J.Wuさん。支援しているミャンマーから「恵みの家」の責任者Nay Min Tun牧師と子どもたちがライブで紹介された。ヤンゴンの施設の責任者Theis Thun夫妻も出席。日本の理事6名参加。施設の子どもたちを映像で紹介。施設内で聖書を教えることは可能。街頭での検問などはある。銀行が正常に機能していないので、シンガポールからの送金は代行者に依頼。通訳をしてくださったTheis Thun牧師は木ノ内理事長とヤンゴンで会ったことがある。今後このような機会を年に一度持ちたい。

第219回理事会は2022年7月25日ウェブ会議で開催。2021年度決算及び2022年度の予算承認。年内に「通信」第110号発行予定。

第220回理事会は2022年11月25日にウェブ会議で開催。高橋めぐみ先生から直接インドネシアの現状報告を伺う。第221回理事会は2023年2月23日開催予定。

(編集後記 コロナ禍の続く中、ようやく#110号をお届けし、皆様の平安を祈ります。鳥海百合子)